

水稻の生育状況について④

令和6年7月12日

常陸太田地域農業改良普及センター

1 気象について(日立市)

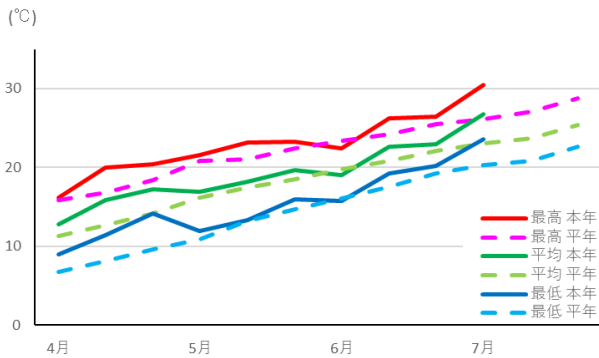


図1 気温の推移

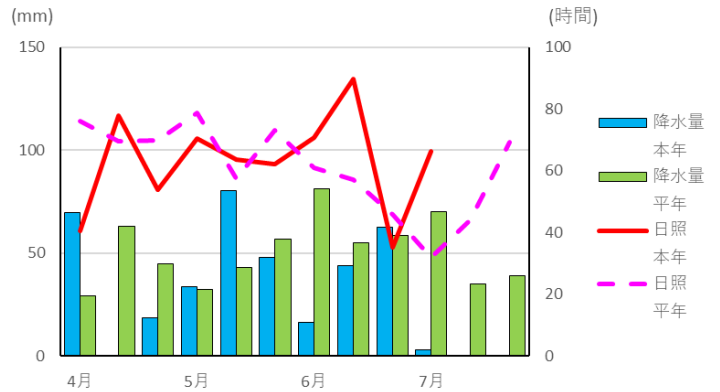


図2 降水量と日照時間の推移

・6月の中旬以降の気温は高温で、特に7月上旬は最高・平均・最低気温のいずれも平年より3℃以上高いなど、非常に高温で推移しました。

・梅雨入り後の6月下旬は平年並みの降水量でしたが、7月上旬は局所的な降雨はあったものの、寡雨で推移しました。

・気象庁の予報では、今後数日間は雨天で、気温は平年並みで推移したのち、高温傾向となる模様です。

2 水稻(コシヒカリ)の生育状況について(7月10日時点)

・定点調査結果からみると今の生育状況は、草丈は常陸太田市は平年並みですが、北茨城市では12%程度伸びています。茎数は平年より10~16%程度少なく、葉色は概ね平年並みで推移しています。

・6月中旬以降からの高温傾向により幼穂の形成と伸長が早くなっています。このままの高温傾向で推移しますと、出穂期は平年より3~4日程度早まると予測されます。

・今後の水管理は間断かんがい(入水後は3~4日程度止水管理し、水が抜けたら1~2日後に入水を繰り返す)を行います。幼穂形成期には、田面を乾かさないようにしましょう。

・茨城県病害虫防除所からは今年は斑点米カメムシ類の発生量が多いとの予報が出ています。また、クモヘリカメムシの発生も早くなっています。畦畔除草は出穂15日前までに終わらすとともに、適期防除(出穂期~穂揃い期、乳熟期)に心がけましょう。

調査地点 ・栽植密度	移植日	草丈 (cm)	茎数 (本/株)	茎数 (本/m ²)	葉色 (葉色板)	SPAD	幼穂長 (mm)
北茨城市 関本町関本中 15.6株/m ²	5月4日	79.4	25.4	396	3.7	31.0	9.0
	(5月2日)	(70.7)	(27.0)	(470)	(3.8)	(31.2)	(2.0)
常陸太田市 天神林町 15.9株/m ²	5月4日 (4月26日)	76.2 (75.5)	27.1 (33.4)	431 (478)	3.0 (3.7)	31.1 (33.0)	8.6 (9.0)

注：カッコ内は過去5年間(R1-5)の平均値